

平成25年度

さいたま市図書館評価 報告書
(平成24年度事業対象)

平成25年11月

さいたま市立中央図書館

目 次

1	評価の目的と経緯	1
2	評価の方法	2
3	評価の結果	4
4	意見聴取	5
	平成24年度図書館評価一覧	6
	さいたま市図書館評価票（平成24年度）	
	① 図書館利用の普及	7
	② あらゆる世代に向けたサービスの充実	8
	③ バリアフリーサービスの充実	9
	④ 学校図書館との連携	10
	⑤ 文化事業の開催	11
	⑥ 情報通信機器を活用したサービスの充実	12
	⑦ 幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用	13
	⑧ レファレンスサービス（調べもの相談）の充実	14
	⑨ 市民意見の反映	15
	⑩ 関連機関との連携	16
	⑪ 関係団体との協働	17
	⑫ 施設・設備の充実	18
	⑬ 図書館の整備	19
	参考資料	
	図書館法・図書館の設置及び運営上の望ましい基準	20
	さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項	
	実施要項	21
	別表第1	22
	別表第2	23
	様式第1号	24

1 評価の目的と経緯

(1) 評価の目的

各年度の図書館サービス、その他図書館の運営状況について、目標及び事業の達成状況の点検・評価を行い、図書館サービスの向上を図るとともに、評価の結果を積極的に公表します。

(2) 評価の経緯

図書館法第7条の3において、図書館は「当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされています。

また、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」においても、市町村立図書館はサービスの「達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない」とされています。

さいたま市図書館では、平成21年度に図書館評価についての検討を行い、その結果を踏まえ、平成22年度には図書館評価を試行し、平成23年度から本格的に実施しています。

平成21年度	図書館評価について検討
平成22年度	平成21年度の実績について評価を試行
平成23年度	平成22年度の実績について評価を実施
平成24年度	平成23年度の実績について評価を実施 円滑な実施を図るため、「さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項」を制定 平成25年3月に策定した「さいたま市図書館ビジョン」に基づく平成25年度の取組について評価の指標及び目標値を設定
平成25年度	平成24年度の実績について評価を実施 「さいたま市図書館ビジョン」に基づく平成26年度の取組について評価の指標及び目標値を検討中

2 評価の方法

「さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項」に基づき、毎年度、図書館の運営状況について評価を行います。

評価にあたっては、目標ごとに指標及び目標値を定め、達成状況についての評価を行います。

なお、評価結果に基づき図書館運営の改善に努めるとともに、ホームページ等を活用して市民に公表します。

(1) 評価の流れ

評価は以下のサイクルで行います。

評価に用いる指標を設定



各指標の目標値を設定



目標値と照らして、指標となった取組の達成状況により評価



評価結果の報告と公表

(2) 指標・目標値の設定

さいたま市図書館では、運営方針に基づき、年度ごとに「サービス目標」を設定し、事業に取り組んでいます。

平成24年度は、下表のとおり、4つの運営方針に基づいて13の「サービス目標」を設定しました。

評価にあたっては、この「サービス目標」に対して、目標の達成度合いを測るのにふさわしい41の指標を設けました。

	運営方針	平成24年度のサービス目標
1	生涯学習を支援する図書館をめざします	図書館利用の普及
		あらゆる世代に向けたサービスの充実
		バリアフリーサービスの充実
		学校図書館との連携
		文化事業の開催
2	生活に役立つ図書館をめざします	情報通信機器を活用したサービスの充実
		幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用
		レファレンスサービス（調べもの相談）の充実

3	市民とともに歩む	市民意見の反映
	図書館をめざします	関連機関との連携
		関係団体との協働
4	誰もが安心して使える図書館をめざします	施設・設備の充実
		図書館の整備

(3) 評価基準

評価を行うにあたり、各取組を明確に評価できるよう、以下の評価基準を定めています。

ア) 指標の評価基準

対象とする事業の達成状況について、A～Dのいずれかの指標別評価を行い、その結果を評点として数値化します。

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の 100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の 95%以上 100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の 50%以上 95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の 50%未満	0

イ) 目標の評価基準

各目標に設定された指標の評点の平均点により、A～Dの4段階で総合評価を行います。

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8 以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0 以上 2.8 未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0 以上 2.0 未満
D	目標を達成できなかった	1.0 未満

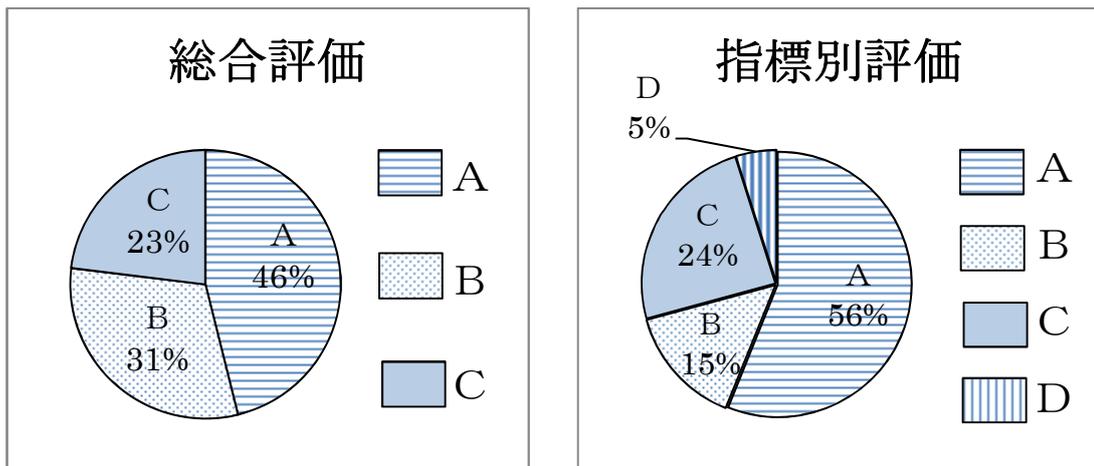
3 評価の結果

平成24年度の評価結果は、次の表のとおりです。

運営方針		平成24年度の サービス目標		指標別評価				総合 評価
				A	B	C	D	
1	生涯学習を 支援する図 書館をめざ します	1	図書館利用の普及		1	3		C
		2	あらゆる世代に向けた サービスの充実	3				A
		3	バリアフリーサービスの 充実	4				A
		4	学校図書館との連携	2	2			B
		5	文化事業の開催	2		2		B
2	生活に役立 つ図書館を めざします	6	情報通信機器を活用した サービスの充実	1	1	1		B
		7	幅広く計画的な資料の収集 と除籍資料の有効活用	2		3		C
		8	レファレンスサービス (調べもの相談)の充実	2	1	1	2	C
3	市民ととも に歩む図書 館をめざし ます	9	市民意見の反映	1				A
		10	関連機関との連携	1	1			B
		11	関係団体との協働	2				A
4	誰もが安心 して使える 図書館をめ ざします	12	施設・設備の充実	1				A
		13	図書館の整備	2				A

評価基準別にみると、以下のとおりとなります。

評価基準	A	B	C	D	合計
総合評価	6	4	3	0	13
指標別評価	23	6	10	2	41



達成状況を運営方針別に見ると、「市民とともに歩む図書館」では、5の指標のうち、Aが4、Bが1と高い評価になりました。特に、他機関やボランティア団体との協働事業等で成果を上げています。

「生活に役立つ図書館」については、合わせて14の指標のうち、達成できなかった指標が7に上り、Dを2つ含むなど、低い評価になりました。

全体としては、「達成」と「ほぼ達成」を合わせると、総合評価・指標ともに70%を超えており、目標に対して概ね成果を上げていると言える結果となりました。

以上の結果を受けて、次年度以降も「さいたま市図書館ビジョン」に基づく取組を更に充実させていきます。

4 意見聴取

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」において、「図書館協議会の活用その他の方法により、(中略)評価を行うよう努めるものとする。」とされています。この基準に基づき、評価結果(案)について、平成25年度第1回図書館協議会(7月12日開催)で意見聴取を行いました。

さいたま市図書館協議会委員の意見

- ・さいたま市の点字資料の368タイトル706巻というのは、いささか少ないのではないかと、バリアフリーサービスの充実に向けて努力していただきたい。
- ・貸出統計にあらわれていないところで、相当の数の資料が未返却となっているのではないかと、さいたま市の現状はどうか。

平成24年度図書館評価一覧

目 標		評価	指 標
生涯学習を支援する図書館	1	図書館利用の普及	C 新規登録者数=C 貸出総数=C 来館者数=C 貸出利用人数=B
	2	あらゆる世代に向けたサービスの充実	A 子ども向け行事開催数=A ビジネス関連行事開催=A テーマ資料展示の実施回数=A
	3	バリアフリーサービスの充実	A 音訳資料・点訳資料貸出数=A 対面朗読回数、時間数=A 字幕入り・手話入り映像資料数=A 宅配サービスの貸出数=A
	4	学校図書館との連携	B 教科関連資料貸出数=B 大型団体貸出数=B 学校訪問・招待の実施回数、参加人数=A 職場体験の受入件数=A
	5	文化事業の開催	B 講座等の実施回数=A 映画会開催回数=C 展示会の開催回数=C 文化施設提供回数=A
生活に役立つ図書館	6	情報通信機器を活用したサービスの充実	B メールマガジン年間延べ利用人数=A ホームページアクセス数=C インターネット延利用人数=B
	7	幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用	C 図書資料購入点数=C 選定会議開催数=A 資料回転率=C 寄贈資料受入点数=C リサイクル事業の実施=A
	8	レファレンスサービス(調べもの相談)の充実	C レファレンス受付件数=B レファレンス事例の公開件数=C データベース利用回数=D パスファインダー(調べ方案内)作成数=D 市民向け調べ方講習会の開催=A 職員レファレンス研修の開催回数=A
市民とともに歩む図書館	9	市民意見の反映	A アンケートによる満足度調査の実施=A
	10	関連機関との連携	B 相互貸借件数=B 連携事業実施機関数、延実施回数=A
	11	関係団体との協働	A ボランティア団体数=A ボランティアとの協働事業数、延実施回数=A
誰もが安心して使える図書館	12	施設・設備の充実	A 安全・安心な施設の提供=A
	13	図書館の整備	A 武蔵浦和図書館の開館=A 図書館整備実施計画の作成=A

評価基準

A—達成した B—ほぼ達成した C—あまり達成できなかった D—達成できなかった

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】①	図書館利用の普及	【総合評価】	C
【取り組み内容】			
<p>図書館サービスに対する市民の関心を高め、利用の拡大を図るため広報活動を積極的に進めます。図書館を利用したことのない人にもサービス内容を知らせるよう情報発信をします。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
新規登録者数	44,000人	40,476人	C
貸出総数	11,316,000点	10,538,641点	C
来館者数	7,800,000人	7,128,310人	C
貸出利用人数	2,940,000人	2,812,320人	B

【評価の説明】
<p>「新規登録者数」、「貸出総数」及び「来館者数」については、図書館利用案内や図書館ホームページなどを通じて広報に努めたものの、目標値をあまり達成できませんでした。また、「貸出利用人数」については、武蔵浦和図書館の開館により利用者が増加したことから、目標値をほぼ達成できました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】②	あらゆる世代に向けたサービスの充実	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>「さいたま市子ども読書活動推進計画」に基づき、各図書館において、子どもたちが本に親しみ、楽しめる環境づくりに努めます。</p> <p>また、ビジネス支援や医療情報コーナーなど、社会人や高齢者の向学心に答える事業を充実させます。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
子ども向け行事開催数	1,100回	1,235回	A
ビジネス関連行事開催	実施	実施	A
テーマ資料展示の実施回数	500回	720回	A

【評価の説明】
<p>「子ども向け行事開催数」については、絵本の読み聞かせや紙芝居を交えたおはなし会をはじめ、あかちゃんと保護者向けのおはなし会・工作教室などの行事について、各図書館で目標値を上回る取り組みを実施しました。「ビジネス関連行事」については、専門家によるビジネス相談、法令関係の講座などを実施しました。「テーマ資料展示の実施回数」については、一般書や児童書の展示を積極的に実施したことから目標値を大幅に上回ることができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】③	バリアフリーサービスの充実	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>図書館の利用に障害がある方や高齢者も、図書館を利用しやすいようきめ細かいサービスに努めます。</p> <p>「読書に障害のある方」のためには録音図書や点字図書・点訳絵本の作製・貸出、対面朗読などを行います。「聴覚に障害のある方」にも、字幕入り・手話入りの映像資料などの情報を提供します。図書館への来館が困難な方には宅配サービスを行います。また、サービス内容について、必要な人に情報が届くよう、広報活動を積極的に進めます。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
音訳資料・点訳資料貸出数	10,300点	10,366点	A
対面朗読回数、時間数	228回 420時間	255回 462時間45分	A
字幕入り・手話入り映像資料数	125点	145点	A
宅配サービスの貸出数	54点	155点	A

【評価の説明】
<p>図書館利用に障害のある方などに向けたサービスとして、録音図書、点字図書などの貸出や対面朗読等を積極的に取り組むとともに、サービス体制を整備し、サービス内容を利用者にわかりやすくPRしたことにより、目標値を上回ることができました。「宅配サービスの貸出数」については、市報などを通して広報に努めるとともに、窓口で職員がサービスの利用ができることを丁寧に説明したことにより利用が増え、目標値を大幅に上回ることができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】④	学校図書館との連携	【総合評価】	B
【取り組み内容】			
<p>学校図書館支援センター(北浦和図書館)による教科関連図書の貸出や、大宮西部図書館による大型団体貸出を行います。また、学校訪問や学校招待などを実施し、学校図書館司書や司書教諭との連携を進めます。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
教科関連資料貸出数	69,000点	67,481点	B
大型団体貸出数	30,900点	30,301点	B
学校訪問・招待の実施回数、参加人数	132回 6,090人	139回 6,173人	A
職場体験の受入件数	80件	86件	A

【評価の説明】
<p>「学校訪問・招待の実施回数、参加人数」及び「職場体験の受入件数」は目標値を上回り、目標を達成できました。「大型団体貸出数」についてもほぼ目標値を達成することができました。「教科関連資料貸出数」は目標値を下回りましたが、蔵書の共同利用が進み、学校間の連携がより一層深まったことにより、図書館への要求が減ったためとも考えられます。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑤	文化事業の開催	【総合評価】	B
【取り組み内容】			
市民の要望を把握して、講座、講演会、映画会、展示会などを開催し、市民の文化活動、読書活動を支援します。			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
講座等の実施回数	105回	116回	A
映画会開催回数	123回	106回	C
展示会の開催回数	15回	11回	C
文化施設提供回数	900回	938回	A

【評価の説明】
映画会及び展示会については、各図書館において、様々なテーマに基づき実施しましたが、目標値をやや下回りました。

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑥	情報通信機器を活用したサービスの充実	【総合評価】	B
【取り組み内容】			
<p>メールマガジンを使って、図書館の情報やお知らせを配信します。また、図書館未利用者も図書館の各種サービスを知ることができるよう、ホームページの充実に努めます。</p> <p>インターネット、データベースをはじめ、館内で市民が情報収集できる環境を整備し、職員は利用のサポートをします。電子書籍等あらたな媒体についても調査研究していきます。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
メールマガジン年間延べ利用人数	8,400人	9,365人	A
ホームページアクセス数	5,140,000回	4,845,579回	C
インターネット延べ利用人数	143,000人	139,456人	B

【評価の説明】
<p>「メールマガジン年間延べ利用人数」については、市民から寄せられたおすすめ本のコーナーを設ける等、コンテンツの充実を図ったことが利用人数の増加につながったと考えられます。</p> <p>「ホームページアクセス数」は、図書館からのお知らせやイベントなどの情報提供に努めてまいりましたが、目標値を上回ることができませんでした。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑦	幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用	【総合評価】	C
【取り組み内容】			
<p>資料取扱要領及び図書資料収集・保存分担基準に基づき、各図書館の特色を生かした、効率的、計画的な資料収集に努めます。</p> <p>中央図書館ではビジネス支援、子育て支援、医療情報、法律情報、地域資料などの各コーナーの充実を図り、市民へのPRに努めます。各図書館においても、暮らしに役立つ資料・情報や、地域の実情にあった資料の収集に努め、市民のデータバンクとしての機能を充実させます。</p> <p>除籍資料や図書館で受け入れの対象にならなかった寄贈資料は、再利用できるよう一層の有効活用を検討します。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
図書資料購入点数	101,000点	83,694点	C
選定会議開催数	45回	49回	A
資料回転率	3.1点	2.9点	C
寄贈資料受入点数	27,000点	24,765点	C
リサイクル事業の実施	実施	実施	A

【評価の説明】
<p>図書館資料を図書館の規模、地域の特色、テーマなどに応じて全館で調整し幅広い収集に努めておりますが、「図書資料購入点数」「寄贈資料受入点数」については、目標値を達成することができませんでした。また、貸出総数が減少したことにより、「資料回転率」についても、目標値をやや下回っています。市内公共・公益施設を対象に実施したリサイクル用の資料の頒布会には、45機関が参加しました。また、一般市民を対象にしたリサイクル事業は、中央図書館など7館で延べ10回実施しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑧	レファレンスサービス（調べもの相談）の充実	【総合評価】	C
【取り組み内容】			
<p>図書、雑誌、データベース、インターネットを駆使し、所蔵・所在調査、資料案内・調査援助、事実調査について、信頼性の高い情報を提供できるよう努めます。</p> <p>レファレンスサービス事例のデータベース化を引き続き行い、パスファインダーの発行や探し方の紹介などにも努め、市民の利便性の向上を図ります。</p> <p>日常的な研修を通じて職員の調査技術の向上を図り、その場での回答から専門機関の紹介まで、満足度の高い回答ができるよう努めます。レファレンスサービスについて広報を行い、市民の利用を促します。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
レファレンス受付件数	102,000件	98,787件	B
レファレンス事例の公開件数	170件	160件	C
データベース利用回数	2,690回	954回	D
パスファインダー（調べ方案内）作成数	4タイトル	1タイトル	D
市民向け調べ方講習会の開催	実施	実施	A
職員レファレンス研修の開催回数	9回	9回	A

【評価の説明】
<p>「データベース利用回数」については、市民向けのデータベース講習会を7回開催し、利用の普及に努めましたが、大幅に目標値を下回っています。また、「パスファインダー作成数」についても、1タイトルに留まってしまいました。レファレンスについても、所蔵資料や情報を有効に活用していただくように努めてまいりましたが、目標値をあまり達成することができませんでした。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑨	市民意見の反映	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年間3回開催して図書館運営の一層の充実を図ります。図書館協議会の議事録はホームページで公開します。</p> <p>「わたしの提案」による広聴制度やホームページの活用、アンケート調査の実施により、図書館への要望、意見、情報を広く取り入れ、市民の声を聞くよう努めます。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
アンケートによる満足度調査の実施	実施	実施	A

【評価の説明】
<p>図書館利用者を対象としたアンケート調査については、アンケートを実施する図書館を全23館に拡大し、また、調査期間を10日間に延ばしたことから、多くの利用者の意見を聞くことができました。調査結果は、2月15日～3月15日の間、図書館内に掲示したほか、ホームページに掲載し公開しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑩	関連機関との連携	【総合評価】	B
【取り組み内容】			
<p>県立図書館や他の市町村図書館と連携し、相互貸借や地域資料等の分担収集・分担保存を行います。</p> <p>市の事業における関連部局との協力や、保育園・学校・博物館・美術館などと連携した事業を行います。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
相互貸借件数	17,400件	17,003件	B
連携事業実施機関数、延実施回数	10機関 30回	15機関 54回	A

【評価の説明】
<p>「相互貸借件数」については、埼玉県内のほか、国立国会図書館など県外の図書館や大学図書館などからも借用したことにより目標値をほぼ達成できました。また、連携事業については、市内の博物館・美術館等や浦和レッズ・大宮アルディージャ等の機関と積極的に連携を図ったことにより、目標値を大幅に上回ることができました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】①	関係団体との協働	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>障害のある方や児童へのサービスにかかわるボランティア団体、書架整理・資料の修理等のボランティア団体等と連携し事業を行います。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
ボランティア団体数	38団体	38団体	A
ボランティアとの協働事業数、延実施回数	92事業 580回	100事業 691回	A

【評価の説明】
<p>図書館友の会など38団体、800人を超える多くのボランティアの方々に協力をいただき、協働してバリアフリーサービス関係の資料の作成をはじめ、おはなし会や図書資料の修理、書架整理などを実施しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑫	施設・設備の充実	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>表示や案内、利用の動線を見直すとともに施設・設備の改修に取り組み、より快適で使いやすい図書館となるよう努めます。昭和56年以前に開館した図書館は計画的に耐震診断を行い安全な施設を目指します。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
安全・安心な施設の提供	実施	実施	A

【評価の説明】
<p>誰もが安全に快適に使えるよう、空調をはじめ、エレベーター、トイレ、自動ドアなどの修繕を行いました。また、閲覧スペースなどのレイアウトを変更し、より快適で利用しやすい環境づくりに努めました。耐震化が必要な図書館については、耐震補強工事のための設計を行いました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成24年度）

【目標】⑬	図書館の整備	【総合評価】	A
【取り組み内容】			
<p>武蔵浦和駅前の再開発地区に整備を進めてきた武蔵浦和図書館を、平成25年1月に開館します。</p> <p>策定中の「（仮称）さいたま市図書館ビジョン」に基づく図書館整備の実施計画作成の準備を行います。</p>			

指標	平成24年度の目標値	平成24年度の実績	指標別評価
武蔵浦和図書館の開館	開館	開館	A
図書館整備実施計画の作成	整備実施計画の作成準備	整備実施計画の作成準備	A

【評価の説明】
<p>平成25年1月4日に武蔵浦和駅前に24館目の図書館として武蔵浦和図書館を開館しました。</p> <p>また、平成25年3月に策定した「さいたま市図書館ビジョン」に基づいた個別の事業に取り組むため「図書館整備実施計画の作成」に着手しました。</p>

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

参考資料（図書館法・図書館の設置及び運営上の望ましい基準）

（１）図書館法（昭和二十五年四月三十日法律第百十八号）

最終改正：平成二三年一二月一四日法律第一二二号

（運営の状況に関する評価等）

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（２）図書館の設置及び運営上の望ましい基準

（平成 24 年 12 月 19 日 文部科学省告示第 172 号）

（二）運営の状況に関する点検及び評価等

- 1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、（一）の 2 の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。
- 2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。
- 3 市町村立図書館は、前二項の点検及び評価の結果に基づき、当該図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 4 市町村立図書館は、第一項及び第二項の点検及び評価の結果並びに前項の措置の内容について、インターネットその他の高度情報通信ネットワーク（以下「インターネット等」という。）をはじめとした多様な媒体を活用すること等により、積極的に公表するよう努めなければならない。

さいたま市図書館の運営状況に関する評価実施要項

(目的)

第1条 この要項は、図書館法（昭和25年法律第118号）第7条の3の規定に基づき実施する、さいたま市図書館（以下「図書館」という。）の運営状況に関する評価（以下「評価」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(評価の対象)

第2条 評価は、図書館の運営状況について、毎年度行うものとする。

(目標、指標及び目標値)

第3条 評価にあたっての目標は、別表第1に定めるとおりとする。

2 目標ごとの指標及び指標ごとの目標値は、図書館に設置される図書館評価専門部会が検討し、中央図書館長が定める。

(評価者)

第4条 評価にあたっては、図書館評価専門部会が、指標の達成状況を点検するとともに、さいたま市図書館協議会の意見を聴取した上で、評価案を作成し、中央図書館長が決定する。

(評価及び評価の段階)

第5条 目標ごとに各指標の達成状況について指標別評価を行い、その結果を評点として数値化し、評点の平均により当該目標の総合評価を行う。

2 評価の段階は、4段階とし、段階ごとの評価基準は、別表第2に定めるとおりとする。

(評価票)

第6条 評価の内容及び結果を記録する評価票の様式は、様式第1号に定めるとおりとする。

(評価結果の公表)

第7条 図書館は、評価の結果をホームページ等を活用して、市民に公表するものとする。

(評価結果の活用)

第8条 図書館は、評価の結果に基づき、その運営の改善に努めるものとする。

(庶務)

第9条 評価に関する庶務は、中央図書館資料サービス課において処理する。

(委任)

第10条 この要項に定めるもののほか、この要項の施行に関し必要な事項は、中央図書館長が別に定める。

附 則

この要項は、平成24年11月5日から施行する。

別表第1（第3条関係）

目標
図書館利用の普及
あらゆる世代に向けたサービスの充実
バリアフリーサービスの充実
学校図書館との連携
文化事業の開催
情報通信機器を活用したサービスの充実
幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用
レファレンスサービス（調べもの相談）の充実
市民意見の反映
関連機関との連携
関係団体との協働
施設・設備の充実
図書館の整備

別表第2（第5条関係）

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

さいたま市図書館評価票（平成 年度）

【目標】		【総合評価】	
【取り組み内容】			

指標	平成 年度の目標値	平成 年度の実績	指標別評価

【評価の説明】

<評価段階>

指標別評価	評価基準	目標達成率	評点
A	目標値を達成できた	目標値の100%以上	3
B	目標値をほぼ達成できた	目標値の95%以上100%未満	2
C	目標値をあまり達成できなかった	目標値の50%以上95%未満	1
D	目標値を達成できなかった	目標値の50%未満	0

総合評価	評価基準	評点の平均
A	目標を達成できた	2.8以上
B	目標をほぼ達成できた	2.0以上2.8未満
C	目標をあまり達成できなかった	1.0以上2.0未満
D	目標を達成できなかった	1.0未満

平成25年度 さいたま市図書館評価 報告書

(平成24年度事業対象)

平成25年11月

さいたま市立中央図書館

〒330-0055

さいたま市浦和区東高砂町1-1-1 (コムナーレ8階)

電話048-871-2100